

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	目標値	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
端恋村	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	サポーターの高齢化	新しいサポーターを探す	新サポーター2名見つける	新サポーター2名加入	サポーターを20名	17	人	19	18	03 本年度の目標値を達成し、課題の解消に向けて大きな成果が	サポーターの登録人数は1人増えたが高齢化で参加不可の人も数人いたので、サポーターの検討をする必要がある	https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/www/contents/10000000000460/index.html
端恋村	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	限られた時間内の多様な体験活動	東西小学校は年間各20回 土曜ふれあい教室は年間8回豪漢人数1051人	1回流行性の病気で中止になったがふれあい教室はほぼ実行	学校とは違う環境の中で東西とも20回行う。土曜ふれあいは8回	ふれあい教室参加延べ人数	1051	人	1060	1062	04 本年度の目標値を上回り、課題の解消に向けて大きな成果が	充実感や満足感が味わえる活動と成り「楽しかった」「またやりたい」という声があった。集団での活動で刺激し合ったり協力したりする姿が見られた。	https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/www/contents/10000000000460/index.html